

あしきた

10月号

月が照らす幽玄の世界



◎もくじ (2013年10月号)

- | | | |
|-----------------------------------|------------------|-----------------------|
| 2 観月会 | 6 金婚夫婦表彰式 | 15 文化財 / 景さんの手ヨアチヨア記 |
| 3 うたせ船で水俣病を学ぶ
/ 夢風船 / あしきた太秋 | 8 まちのわだい | 16 お知らせ |
| 4 地球温暖化対策実行計画の実績 | 10 芦北町文化祭 (お知らせ) | 18 芦北警察署 / 芦北消防署 |
| 5 国際交流まつり (お知らせ)
/ カンボジア人研修員紹介 | 12 空手道が優勝 県民体育祭 | 19 書道・短歌 / 出生・おくやみ |
| | 13 八代水俣線バス路線の変更 | 20 全国豊かな海づくり大会 (お知らせ) |
| | 14 保健センターだより | |

国指定5周年の たぎのう 佐敷城跡で薪能を鑑賞



▲かがり火を前に演じられた能「野守」



▶祝砲を放つ竹崎町長

▶雅会による雅楽の演奏

▶面を着けて歩く参加者

9月21日、国指定史跡5周年を迎えた佐敷城跡で観月会が行われました。この観月会は今年で16回目の開催となります。会場となった佐敷城跡二の丸広場から美しい夕景が見えるなか、竹崎町長の祝砲で幕を開けました。オープニングに葦北鉄砲隊による演武、雅会による雅楽の演奏がありました。舞台は、狂言みゆる会による狂言「因幡堂」、喜多流喜秀会による能「野守」が披露されました。

会場に集まった約300人の観客は心地よい秋風を感じながら暗闇に浮かび上がる舞台の登場人物に見入っていました。能「野守」で鬼神が豪快に舞う、舞台の見どころを迎

える頃、上空には月が浮かび、かがり火が照らす能舞台をより幻想的な雰囲気を引き立てていました。

観月会に先立ち、「能」を身近に感じてもらうと、町社会教育センターで狩野瑠璃先生らを講師に能体験教室が実施されました。町内外の約20人が能の文化や歴史を学び、能の面をかぶる体験をしました。

▶毎年観月会を楽しみにしているという96歳の丁多美江さん（水俣市）



うたせ船に乗って水俣病を学ぶ

水俣病への理解を深めてもらうと9月21日、「うたせ船で水俣病を学ぶ講座」が開催されました。今年で6回目。

午前中は女島活力推進センターで講演会などがあり、最初に山下慧さん（佐敷中2年）と藤葉里さん（湯浦中2年）が作文を発表し、環境の大切さを訴えました。その後「いちの記憶よ蘇れ、水俣く芦北の海から」と題し、自称魚どろぼう（漁師）の緒方正人さん（沖）が講演しました。緒方さんは、「自分が加害者に立場を入れかえて考えると、同じ事をしなかったという確証はない。問題を加害者と被害者の2極構造だけでは解決できない。人間は自然界に



▲うたせ船の上で漁師から水俣病や漁獲量などの説明を受ける参加者（水俣市沖）



▲緒方さんの講演を熱心に聞く参加者

若者の夢 空に浮かぶ

県内外の大学生を中心とした約100人の若者が9月19日～21日、古石みどりの里でキャンプをしながら夢を語り合うイベント「本気（まじ）キャン」を行いました。

このイベントのメイン企画がヘリウムガスで膨らませた約4000個の風船で人間を浮かべる「夢風船」。風船一つ一つにそれぞれの夢を描きながら、4時間かけて6つの大きな風船に集めていきました。完成した風船の束にベルトをつなげ、参加者の一人を乗せると、空中にふわりと浮かび上がりました。実行委員代表の川井田圭吾さんは、「本当に浮かぶか不安だった。言葉にならないほどうれしい」と話していました。



▶人を乗せて空中に浮かび上がった風船

今年もおいしい あしきた太秋



▲あしきた太秋を収穫する益さん

芦北の特産品「あしきた太秋」の収穫が10月1日から始まりました。45アールの畑に340本の太秋柿を栽培している益悟さん（湯浦南）は「すべての果実一つ一つ大事に袋掛けして丹精込めて作っています。今年もサクツとした食感があって甘くておいしいですよ」と収穫に精を出していました。

JAあしきた管内での本格導入は7年目を迎え、今年は県内トップの90トンの出荷量を見込み、関東方面を中心に出荷されます。町内では「ファーマーズマーケット」で「こぼん」や大野温泉センターなどで販売されます。

第12回 芦北町国際交流まつり

◆時間 午前10時30分～午後3時
 ◆会場 JAあしきたファーマーズマーケット「でこぼん」
 ※小雨決行（雨天の場合はグルメバザーのみ実施予定）

10月20日(日)開催

- ◆内容
- ①ステージ
 - ・芦北保育園「将友太鼓」
 - ・「キャッシュバンド」ライブ
 - ・八代白百合高校吹奏楽部
 - ・秀岳館太鼓 OB『雅龍』
 - ②バザーコーナー
 - ・世界のグルメバザー
 - ※アメリカ、イギリス、韓国、カンボジア、中国、フィリピンの料理が楽しめます
 - ・迷品バザー ※再用品などを販売
 - ③展示ブース
 - ・韓国文化紹介ブース ・英国派遣写真展
 - ・カンボジアスタディーツアー写真展
 - ・JICA青年海外協力隊写真展
 - ・世界の民族衣装・甲冑試着ブース
 - ・国際交流協会の取り組み
 - ④その他
 - ・大野小児童による「カンボジア募金米」販売

*問い合わせ先
 芦北町国際交流協会事務局（企画財政課内）
 ☎（82）2511（内線252）



芦北町の皆さん はじめまして

ケオ サラエン Keo Saren

芦北町と芦北町国際交流協会は、平成10年から熊本県の事業でカンボジアからの研修員を受け入れています。今回のケオさんで14人目の受け入れとなります。来年の1月まで湯浦小で研修を受けます。

私はケオ・サラエンです。カンボジアから来ました。小学校の先生です。8月に芦北に来て、湯浦小学校で研修しています。湯浦小学校はとても興味深いです。教室はきれいで、十分な教材と素晴らしい教職員がいます。校長先生は親切、丁寧でよく働かれます。また、先生たちはとてもフレンドリーです。子どもたちもかわいいです。

芦北町はとても美しい町です。初めて芦北に着いたときたくさんの山があり、カンボジアとは違う景色が広がっていて不思議な感じがしました。芦北町の皆さんは気さくで、とても美味しい日本食をごちそうし、

歓迎してくれました。また、レストランなどにカンボジアを支援するための募金箱が置いてあり、日本人の思いやりにとっても感動しました。

最後に、教育委員会や役場、芦北の皆さん、特に芦北の「おとうさん」、「おかあさん」、私を受け入れてくれた湯浦小学校、そして、カンボジアの同僚に感謝したいです。

これから毎日日本語を勉強し、生徒や先生と一緒に一生懸命研修に励みます。そして、いい結果を残したいです。

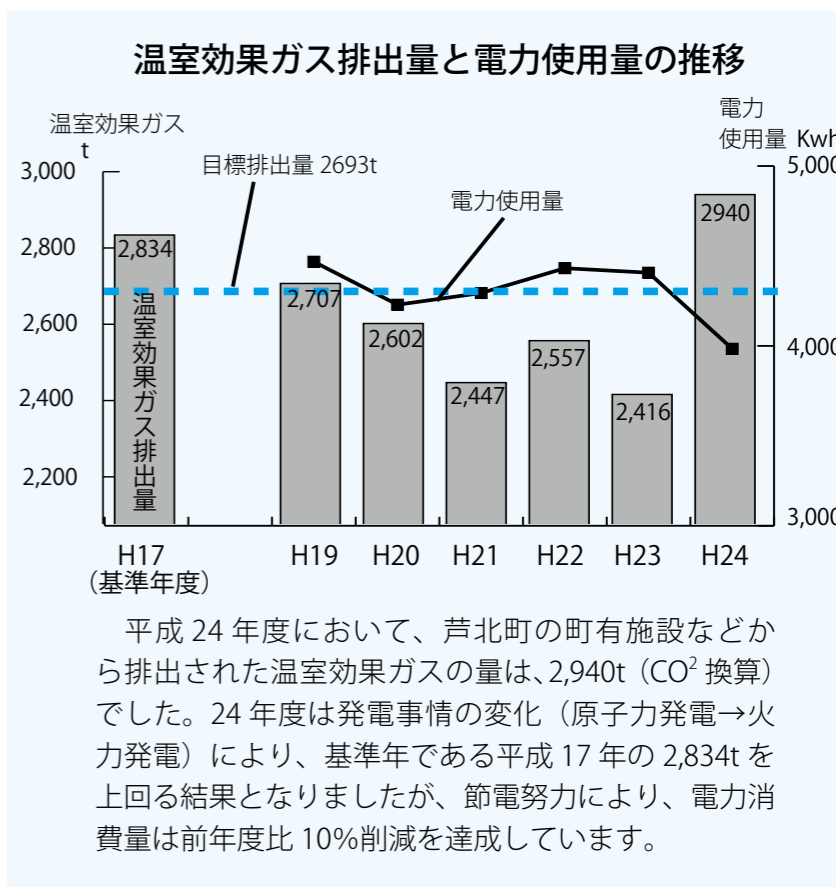
みなさんよろしくお祈りします。

芦北町地球温暖化対策実行計画の実績を公表します

芦北町の事務事業により町有施設などから排出された温室効果ガスの量（CO²換算）を公表します。

計画期間における実績

芦北町地球温暖化対策実行計画は平成19年度に策定されました。19年度から24年度までの6年間の計画期間として、温室効果ガスを17年度と比較して各年5%削減することを目標として対策を進めてきました。その結果、基準年と比較し、6年間平均で7.9%削減を達成しました。



削減量と削減率	年度ごとの温室効果ガスの	基準年:平成17年度 排出量:2,834t	計画期間(6年間)						6年間 合計
			19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	
温室効果ガス 排出量 ※単位:t(トン) (1t=1,000kg)	基準	2,834							17,004
	目標	2,693							16,158
	実績		2,707	2,602	2,447	2,557	2,416	2,940	15,669
削減量(基準年との比較) t			▲127	▲232	▲387	▲277	▲418	106	▲1,335
削減率(基準年との比較) %			▲4.5	▲8.2	▲13.7	▲9.8	▲14.8	3.7	▲7.9

平成24年度地球温暖化対策で取り組んだ活動

- 1 電気・燃料などの使用の抑制（節電など）
- 2 冷暖房の適正温度の徹底（冷房28℃、暖房19℃）
- 3 庁舎などへのグリーンカーテン
- 4 ハイブリッド車の積極的な使用
- 5 クールビズ（衣服の軽装化）運動の推進

その他、「くまもとライトダウンキャンペーン2012」の呼びかけや、グリーンカーテンコンテストを実施するなど町全体での取り組みも合わせて行いました。



▶役場庁舎にはグリーンカーテンを作りました

*問い合わせ先
 住民生活課 環境対策係
 ☎（82）2511（内線147）

佐敷地区の金婚夫婦の皆さん



田浦地区の金婚夫婦の皆さん



吉尾・大野地区の金婚夫婦の皆さん



湯浦地区の金婚夫婦の皆さん



◇当時の出来事◇

■ 芦北町

◆昭和 37 年

旧葦北町が初の消防自動車を購入
旧田浦町が甘夏みかんを皇室に献上
国道 3 号 津奈木太郎開通
計石郵便局落成

◆昭和 38 年

国道 3 号 海浦トンネル開通
旧田浦町に甘夏音頭生まれる
佐敷中学校体育館落成
大野中学校校舎落成

◆昭和 39 年

肥後田浦駅前に甘夏みかん選果場落成
東京オリンピック聖火リレーが町内通過
吉尾小学校校舎落成
国道 3 号 佐敷トンネル開通

■ 国内・海外

◆昭和 37 年

巨人の王貞治選手が一本足打法で登場
キューバ危機

◆昭和 38 年

大相撲の大鵬が 6 場所連続優勝
千円札の肖像が聖徳太子から伊藤博文に
ケネディ米国大統領暗殺事件

◆昭和 39 年

日本人の海外渡航が自由になる
東海道新幹線開通
東京オリンピック開催

◆ 流行歌

美しい十代
高校 3 年生
こんにちは赤ちゃん
東京五輪音頭

◆ テレビ番組

鉄腕アトム
鉄人 28 号
大河ドラマ 花の生涯

支え合い、ともに歩んだ 50 年

第 55 回熊日金婚夫婦表彰式



▲「祝いめでた」を唄う祝い唄保存会



▲表彰状を受け取る古江夫妻

▶謝辞を述べる山下夫妻



最後に、金婚夫婦を代表し、山下生吾さん・ヨシ子さん夫妻（白岩）が戦時体験や結婚当時の日本や芦北のことを振り返りながら、「妻には負担をかけてきました。今後は夫婦協力し合って元気に生きていきます」と謝辞を述べました。

来賓として出席した竹崎町長は、昭和 38 年の流行歌を披露しながら「7 年後に行われる東京オリンピックを元気に応援できるようにがんばりましょう」と祝辞を述べました。その後、町社会福祉協議会から記念品が贈られました。

昭和 38 年に結婚され、今年結婚 50 周年を迎えた町内 78 組の夫婦が出席し、9 月 11 日、第 55 回熊本日新聞社金婚夫婦表彰式が町社会教育センターで開催されました。

主催者の熊本日新聞社の和田浩二事業局長が金婚夫婦の代表者に表彰状を手渡し、半世紀の結婚生活へのねぎらいとお祝いの言葉を述べました。



100歳を迎えた金松シズカさん（右から2人目）

祝100歳 金松シズカさん

金松シズカさん（老人ホーム）が9月19日に100歳の誕生日を迎えました。この日、入所している養護老人ホーム有隣で親族や入所者、職員の皆さんに祝われ、竹崎町長が長寿慶祝金を手渡しました。

金松さんは、魚の刺身が好物で、何でもよく食べ、趣味の生け花を楽しみにしています。自分でシルバーカーを押して歩いてトイレに行ったり、福祉スポーツ大会にも参加したりするなど、日常を元気に過ごしているそうです。



投げ網漁を体験をする子どもたち

佐敷川ふれあい祭り

佐敷川内水面漁協が9月1日、花岡東公民館で佐敷川ふれあい祭りを行いました。この祭りは佐敷川に関心を持ってもらうため、関係者や地元の子もたちなどが参加し毎年開催されているもので、今年で10回目です。子どもたちは、お菓子を魚にみたくて、投げ網漁の体験をしたり、振る舞われた鮎をほおぼったりしていました。

秋の全国交通安全運動出発式

秋の全国交通安全運動の出発式が9月20日、芦北警察署で行われました。出発式には関係者や各事業所から約120人が参加し、子どもと高齢者の事故防止など重点目標などを確認しました。また、全国子ども自転車大会で5位に入賞した内野小児童が「自転車大会で身につけた成果を生かして、交通安全につとめます」と交通安全宣言をしました。なお、今年の交通安全運動期間中に、県内で交通事故で亡くなった人はいませんでした。



出発式のアトラクションでマーチングパレードをする芦北保育所の園児

フッソ洗口で虫歯を予防しよう

内野小学校で、9月からフッソ洗口が始まりました。児童の歯の健康を保つため、週1回、全校児童が各教室で始業前に行っているもので、保健センターと教育委員会が、保護者への説明や水でのうがい練習を事前に行い準備を進めてきました。今後、町内全小中学校で導入される見込みです。

児童は、音楽と一緒に吹き込まれた指示どおりに洗口液を口に含み、上手にうがいをしていました。



フッソ洗口液を口に含み、うがいをする児童



「収穫が楽しみだなあ」（デコポンの実る樹の下で）

おいしいデコポンが穫れますように

たのうら御立岬観光交流協議会が今年もデコポンの実る樹オーナーを募集し、応募したオーナーやその家族など72組200人が9月22日、樹との面会式に参加しました。樹の本数を昨年の60本から100本に増やしましたが、申し込みが多かったため、今年も抽選でのオーナー決定となりました。益城町から親子3世代7人で参加した家族は、「たくさんしてくれるのを楽しみにしています」と話していました。



庵ノ山の国有林で行われた実習の様子

地域の森林を守る人材を育成

地域の森林・林業関係者を支援・指導できる人材育成を目的とした准フォレスター研修の実習が、9月11日に大野地区庵ノ山で行われました。この研修は国、県職員を対象に九州森林管理局が実施しており、今回は29人が参加。庵ノ山のひのき人工林を実際に見て調査し、将来目標とする森林の形や当面の手入れの仕方などをグループごとに検討しました。その後の発表と意見交換では、森林の機能を引き出すための議論などが活発に行われました。

地域の安全・安心を担います

水俣芦北広域消防本部の新人消防職員4人が9月11日、役場を訪れ竹崎町長に着任を報告しました。4人は、今年4月から5カ月間の消防学校での訓練を終え、水俣消防署と芦北消防署で勤務しています。芦北消防署に配属となった宮崎紘臣消防士は、「地域の皆さんの安全・安心を守るため、頑張ります」と話していました。

【水俣消防署】伊藤隼消防士（津奈木）、志水亮太消防士（水俣）
【芦北消防署】宮崎紘臣消防士、若宮隆二消防士



左から伊藤隼消防士（津奈木）、志水亮太消防士（水俣）、岩田消防長、竹崎町長、宮崎紘臣消防士（豊岡）、若宮隆二消防士（白岩）

芦北町が大学生の学びの場に

熊本学園大学の学生と同大の山中進教授ら13人が、山間地集落の課題などについて地域の住民との体験と交流を通じて学ぶ特別演習を行いました。一行は、9月17日から18日にかけて、大岩地区の住民に話を聞いたり、地区住民とみそ作り体験をし、19日には、御立岬公園の塩むすび館で、塩作り体験を行いました。塩田での塩づくりを体験した学生たちは、慣れない手つきで自分が納得するまで何度も塩水（御立岬温泉水）を塩田に撒いていました。



塩（えん）むすび館の塩田に塩水（御立岬温泉水）を撒く作業を体験

文化講演会

演題

こころの風景

入場無料



作家 **五木寛之**

プロフィール

1932年、福岡県に生まれる。戦後、北朝鮮より引き揚げ。早稲田大学文学部ロシア文学科中退。1966年、『さらばモスクワ愚連隊』で小説現代新人賞、『蒼ざめた馬を見よ』で第56回直木賞受賞。『青春の門』で吉川英治文学賞を受ける。代表作は『朱鷺の墓』『戒厳令の夜』『風の王国』『蓮如』『大河の一滴』。翻訳にチェーホフ『犬を連れて来た貴婦人』、リチャード・バック『かもめのジョナサン』、ブルック・ニューマン『リトルターン』等がある。第一エッセイ集『風に吹かれて』は刊行46年をへて、現在総部数約460万部に達するロングセラーとなっている。ニューヨークで発売された英文版『TARIKI』は、2001年度「BOOK OF THE YEAR」(スピリチュアル部門銅賞)に選ばれた。また2002年度第50回菊池寛賞。2010年、NHK放送文化賞、長編小説『親鸞』で第64回毎日出版文化賞特別賞。1981年より休筆、京都の龍谷大学において仏教史を学ぶが、1985年より執筆を再開し、泉鏡花文学賞、吉川英治文学賞、その他の選考委員をつとめる。最近作に新潮新書『無力 MURIKI』がある。いま、全国39紙で『親鸞 完結篇』を新聞連載中。

*問い合わせ先
芦北町社会教育センター ☎(82)2213

芦北の旬の味覚がたくさん 2日(土)、3日(日)

食と文化コーナー を開設

芦北町文化祭

日時 11月2日(土)~4日(月)
午前9時~午後7時(4日は午後3時まで)

場所 町民総合センター
しろやまスカイドーム

入場無料

2日(土)

午前9時~

◆オープニングセレモニー

- ・田浦祝い唄保存会「祝いめでた」
- ・芦北町吹奏楽団

午前10時~

◆文化協会発表会

- 歌謡、合唱、舞踊、大正琴
- ハワイアンフラなど

午後3時~

◆金管五重奏演奏会

新日本フィルハーモニー交響楽団メンバーを中心とした金管楽器の名手たちが芦北町に集結!



市川和彦 トランペット 井手詩朗 ホルン 佐藤和彦 チューバ 箱山芳樹 トロンボーン 森重修実 トランペット

午前9時30分~

◆青少年発表会

- ・青少年主張発表
- ・アトラクション(田浦保育所)
- ・子ども英会話教室発表
- ・子ども舞踊発表

午前11時~

◆郷土芸能発表会

- ・田浦古代俵踊り
- ・才木雷狂言
- ・市野瀬棒踊り
- ・宮の後白太鼓踊り

午後2時20分~

◆健康づくり推進大会

- ・大会宣言
- ・座ったままの簡単体操

3日(日)

午後3時~

◆文化講演会

講師：五木寛之氏 (小説家、エッセイスト、評論家、作詞家、作曲家)

※書道、写真、絵画、短歌などの作品は終日展示されています。
※茶道の実演は、2日(土)、3日(日)に行われます。

会場に健康ブースも登場

- 2日(土)、3日(日)午前中
- ◎簡易健康チェック(血圧測定など)
 - ◎活力年齢測定
 - ◎骨密度、骨波形測定
 - ◎健康や食に関するパネル展示
 - ◎健康食試食配布 など

午後1時30分~

◆郷土芸能研修会

- ◎招へい団体 (一般参加可)
- 上槻木太鼓踊り保存会
- ◎芦北代表 (多良木町)
- 平生雷狂言保存会

4日(月)

空手道が7年ぶりの栄冠 天草県体



▲優勝した空手道の選手の皆さん（後列）
（敬称略）
監督：鬼塚研史
選手：釜辰信、田村幸治、坂田宏樹、綱田裕佑、竹林公也、桑本裕一郎、中山裕大



▲上段蹴りを放つ桑本選手
（2回戦：対人吉市）



▲5年連続で優秀賞を受賞した、一糸乱れぬ葦北郡選手団の入場行進（総合開会式）

9月14日、15日に、第68回熊本県民体育祭が天草郡市を主会場に開催されました。葦北郡は空手道競技で熊本市を破り、7年ぶりに優勝を果たしました。また、グラウンド・ゴルフが4位入賞するなど、各競技で健闘しました。

総合では、県下20郡市中、12位（前回大会10位）の成績でした。

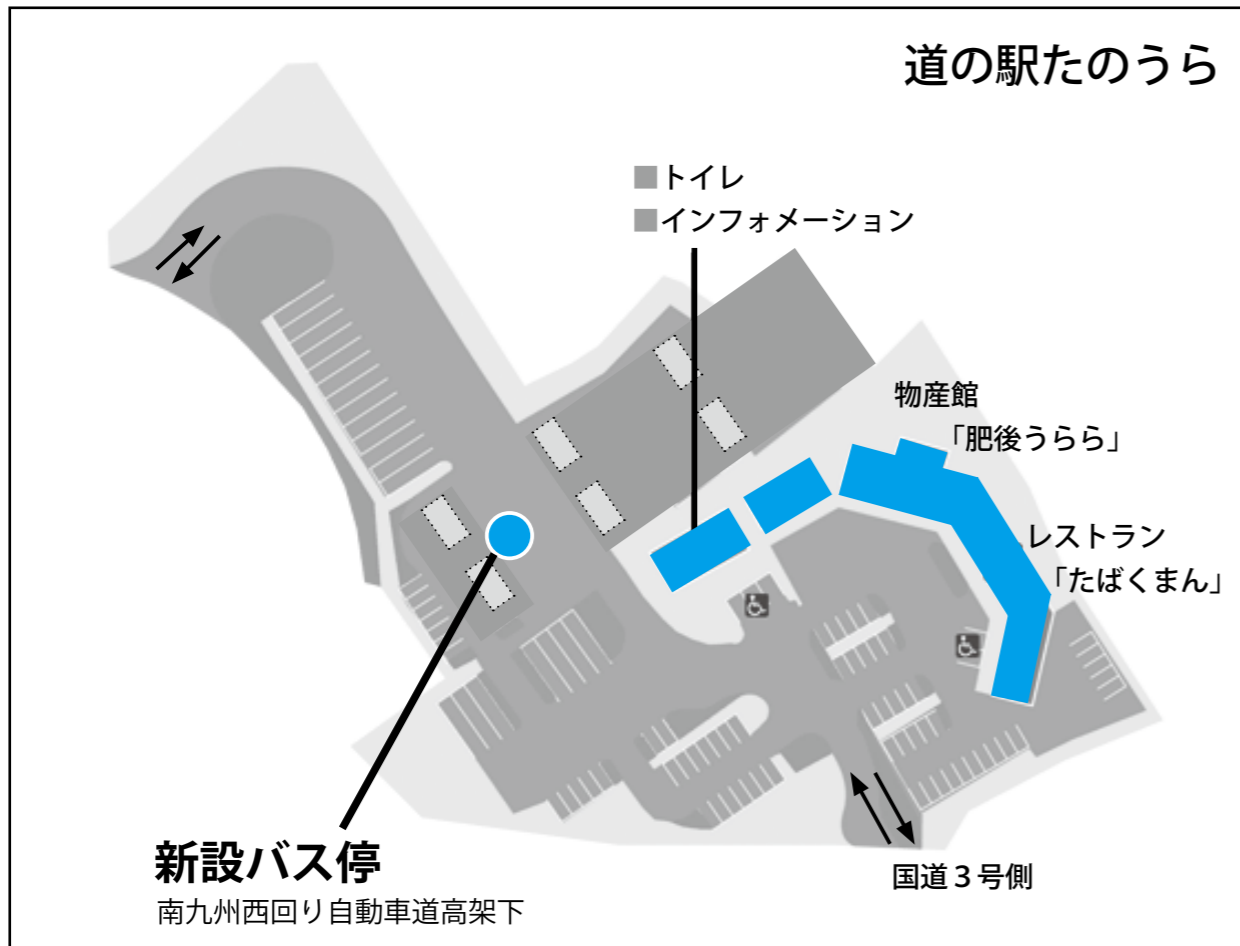
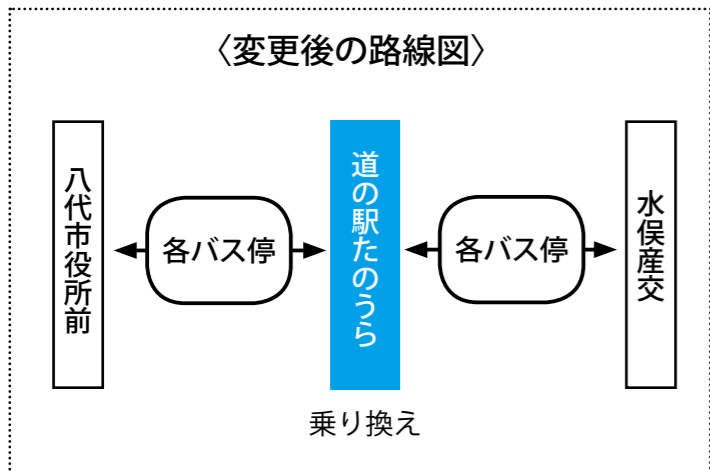
◆上位入賞	▼個人（3位まで掲載）
◆団体（6位まで掲載） 空手道 優勝 グラウンド・ゴルフ男子 4位 ソフトボール男子 5位 軟式野球 5位 ハンドボール女子 5位 サッカー 5位 剣道 5位 銃剣道 5位 ゲートボール女子 5位 クレー射撃 6位	◆熊本県体育協会表彰 ▼スポーツ優良団体表彰 芦北町サッカー協会（元山秀志会長）
◆個人（3位まで掲載） 男子25歳未満200mFR 2位 宮本英 2位 岩間智之・森本紘史 菊川浩平 男子25歳以上50m背泳ぎ 3位 永里壽朗 女子25歳未満50m平泳ぎ 3位 木村りな 女子25歳以上50m平泳ぎ 3位 岡本祐香里 男子40歳代砲丸投 2位 告吉弘	◆熊本県体育協会表彰 ▼スポーツ優良団体表彰 芦北町サッカー協会（元山秀志会長）
○水泳 男子65歳以上50m平泳ぎ	○陸上 男子25歳未満200mFR 2位 宮本英 2位 岩間智之・森本紘史 菊川浩平 男子25歳以上50m背泳ぎ 3位 永里壽朗 女子25歳未満50m平泳ぎ 3位 木村りな 女子25歳以上50m平泳ぎ 3位 岡本祐香里 男子40歳代砲丸投 2位 告吉弘

バス路線「八代・水俣線」の運行が変わりました

10月1日からバス路線「八代・水俣線」が道の駅たのうらで「八代・田浦線」と「田浦・水俣線」に2分割されました。これにより新設される「道の駅たのうら」のバス停の場所は下図のとおりです。

運行ダイヤについても一部変更させていただきますので詳しくは問い合わせください。

*問い合わせ先
産交バス(株)水俣営業所
☎(63) 2185



◀購入した長胴太鼓と桶胴太鼓



▲大野夏まつりで演奏する「湯の香太鼓」



宝くじ助成で太鼓を追加整備
湯浦活性化協議会

湯浦活性化協議会では、財団法人自治総合センターが実施しているコミュニティ助成事業（宝くじ助成金）を活用し「湯の香太鼓」の長胴太鼓、桶胴太鼓を整備しました。同協議会の今後の更なる活躍が期待されます。

祝全国大会出場
第44回
ジュニアオリンピック
陸上競技大会

【期日】10月25日～27日
【会場】日産スタジアム（神奈川県）
種目：中学1年 1500m
佐敷中1年

井川龍人くん（花岡西）

保健センターだより

*問い合わせ先
保健センター

☎(86)0200

インフルエンザ予防接種 高校3年生まで無料!

芦北町健康づくり推進事業の一環として、子どものインフルエンザ予防接種の助成を拡大します。なお、60歳以上の人の接種は昨年同様1回あたり900円が必要です。

●対象者年齢の引き上げ

◎変更前
生後6カ月以上16歳未満
(中学3年生以下)

◎変更後

生後6カ月以上19歳未満
(高校3年生以下)

●高校3年生まで接種費用を無料化

◎変更前 1回あたり900円

◎変更後 無料



風しん予防緊急対策事業 10月から実施!

風しんの流行を未然に防ぎ、特に妊婦を守り先天性風しん症候群の発生を予防するため、風しん予防接種を実施します。対象者で接種を希望する人は事前に保健センターで手続きをお願いします。その際、印鑑、母子健康手帳(妊婦の場合)をお持ちください。
※「先天性風しん症候群」とは、妊婦特に妊娠初期の女性が風しんに感染すると、胎児が風しんウイルスに感染し、難聴、心疾患、白内障、精神や身体の発達の遅れなどの障害を起こす病気の総称です。

▼対象者

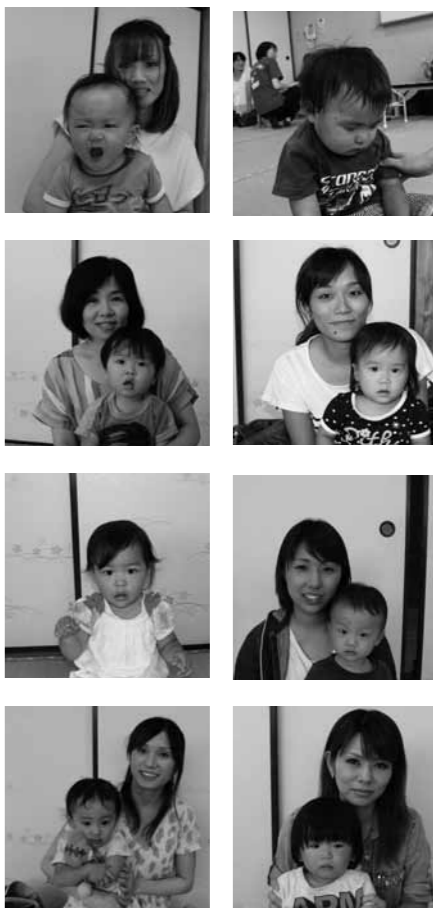
芦北町に住所があり、次の①から③のいずれかに該当する人

- ①今年度中に妊娠を希望する女性(妊娠の可能性がある、または妊娠している場合は接種できません)
- ②今年度中に妊娠を希望する女性の夫
- ③妊婦の夫

▼実施期間 平成26年3月31日(月)まで
▼接種費用 無料(1人1回まで)
▼実施医療機関 芦北クリニック、井上医院、篠原医院、竹本医院、松本医院、宮島医院、百崎内科医院

すくすく育っています

1歳6カ月児健診(9月20日実施)を受けた人を掲載しています。



11月1日から小児肺炎球菌ワクチンが変更になります

◎変更前

沈降7価肺炎球菌結合型ワクチン(プレベナー)

◎変更後

沈降13価肺炎球菌結合型ワクチン(プレベナー13)

※11月1日以降、定期接種として使用できるのは「プレベナー13」のみです。両ワクチンの接種スケジュールは同じですので、残りの接種回数を、スケジュール通り「プレベナー13」で実施してください。なお、「プレベナー13」による定期接種完了後に、「プレベナー13」を接種する場合は、任意接種(全額自己負担)となります。

芦北に残る文化遺産

②9 宮の後白太鼓踊り

芦北町指定無形民俗文化財
昭和54年3月20日指定

朝夕めつきり涼しくなり、秋らしい日々が続いていますね。秋はスポーツの秋、文化の秋とよく言われますが、芦北町でも町民体育祭が終わり、次はいよいよ文化祭が開催されます。

今回ご紹介するのは、文化祭で発表予定の郷土芸能の一つ、田浦の「宮の後白太鼓踊り」です。「宮の後」というのは、田浦阿蘇神社の後ろの地区という意味です。白太鼓踊りは、南九州を中心に西日本に広く分布しています。町内にも鶴木山、上原、内木場、岩屋川内地区に伝わっています。太鼓の音が雷鳴に似ていることから、雨乞いに踊られたという説もあり、江戸時代には、雨乞いの際に白太鼓踊り、奴踊り、踊り狂言などともに踊られたという記録が残っています。宮の後白太鼓踊りが、いつ頃から始まったのか詳細は分かっていませんが、江戸時代の終わり頃から踊り継がれていると伝わっています。

踊りの陣形は、鉦持ちを2列中に入れ、その外側にそれぞれ太鼓持ち

が並び4列で踊ります。踊り手は成年男子12人の太鼓持ち、鉦の6人、職持ちの1人、ボンテ持ち(合図係)1人の構成で、鹿の角の鍬形兜に陣羽織、手甲脚絆、わらじ、白足袋、袴姿の勇壮な踊りとなります。各地に伝わる白太鼓踊りは一説では、戦国時代に士気を鼓舞するために始まったともいわれ、この勇ましい姿からそのような説も生まれたのだでしょう。



勇壮な宮の後白太鼓踊り

*問い合わせ先

生涯学習課 文化振興係
☎(87)1171(内線145)

景さんの 芦北チョアチョア記 (第17回)

芦北町国際交流員
李允景(イ・ユンギョン)

アンニョンハセヨ!

「芦北町に来てから一番困ったことは何でしたか?」と聞かれると、私は「方言です!」とすぐ答えます。芦北に来たばかりのころは、日本語の勉強を頑張ってきたはずなのに、私の日本語能力がこんなにも足りなかったのかと思つたくらい話が全然分かりませんでした。時間が流れるとともにだんだん芦北弁に慣れて、芦北弁でも喋れるようになった自分自身に驚いています。

日本では東北の方言「じえ、じえ」が話題になっていますが、韓国にも各地方の独特な方言があり、それぞれの地域色を表しています。その中でも最近インターネット上で話題になっているものが、数学で使う「2²(2の2乗)」、「2^e(2のe乗)」、「e²(eの2乗)」、「e^e(eのe乗)」の言い方です。韓国語で数字の2と英語のEは同じ発音である

「イ」です。あるサイトで「ソウルの人はこの4つの区分が本当にできないですか?」という質問から始まりました。この4つを、○の○乗で読むとき、ソウル出身の私からすると、4つ全部同じ発音で同じイントネーションになります。ところが、慶尚道(韓国の南東地方)の人たちは特定の音とイントネーションでこの4つをすべて区別できるそうです。それだけではなく、全部違う音で読めて書き取りまでできるそうです。首都圏の人たちは、「これをどうやって区別できるの?」とみんな驚いていて、ある親戚な慶尚道の人が4つの違いを録音して動画を載せて話題になっています。まだまだ芦北弁が難しかばつてん、これからもっと勉強せんばんですね!(笑)



先月初めて芦北を訪れた景さんの両親との3ショット

熊本矯正展 開催

▼日時 11月9日(土)、10日(日)
午前9時～午後4時
※10日(日)は午後3時まで
▼場所 熊本刑務所
(熊本市中央区渡鹿)

▼内容
○刑務所内見学○矯正広報パネル展示○矯正関係映画上映○受刑者の衣類、日用品の展示○人吉農芸学院生徒の作品展示○コンピューターでの性格検査○刑務所作業製品の販売
○各種アトラクション など
*問い合わせ先
熊本刑務所 処遇部企画部門
☎096(362)3513

くまもと技能祭「ワーキングカーニバル2013」開催

ものづくり体験教室や熟練技能士による製作実演など、子どもから大人まで楽しめるイベントが盛りだくさんです。熊本の名工たちの技や、ものづくりを体験してみませんか。
▼日時 11月2日(土)、3日(日)
午前10時～午後5時
▼場所 アクアドームくまもと(熊本市)
▼入場料 無料
(材料代が必要な場合あり)

*問い合わせ先
(社)熊本県技能士会連合会
☎096(389)1611
熊本県産業人材育成課
☎096(333)2342

熊本県エネルギーセミナー

県内外のエネルギーに関する先進的な取組を紹介するセミナーを開催します。入場は無料でくまモンも登場します。
▼日時 10月24日(木)
午後1時30分～午後4時40分
▼場所 県庁地下大会議室
▼定員 400人
*申込・問い合わせ先
熊本県エネルギー政策課
☎096(333)2320

若い人の仕事探しを
お手伝いします

若い人の仕事探しを
お手伝いします
▼利用対象 おおむね35歳未満の人、大学生・短大生・専門学校生・高校生など。またその保護者、学校の進路指導担当の先生
▼利用時間 (予約制) 月～金曜日の10時～17時(木曜日は16時まで)

小学生から高校生の国際交流
冬休み海外派遣参加者募集

様々な体験を通してお互いの理解や交流を深め、国際性を養うことを目的に実施する海外派遣の参加者を募集します。
▼派遣先 ・オーストラリア
・サイパン・フィジー
▼日程 12月26日(木)～1月3日(金)
(派遣先により異なります)
▼対象 小学3年～高校3年生まで
▼定員 各国20人
▼参加費 24・8万円～37・8万円
▼締切 11月5日(火) 申込先着順
*申込・問い合わせ先
(公財)国際青少年研修協会
☎03(6459)4661

薩摩街道佐敷宿
灯りアート展開催

手作りのあんどんが佐敷の町並みを優しく照らします。柵屋ではバザーやコンサートなども行われます。
▼日時 10月19日(土)午後5時～8時
▼場所 佐敷宿交流館「柵屋」
薩摩街道佐敷宿商店街一帯
*問い合わせ先
薩摩街道佐敷宿交流館 柵屋
☎(61)3770

祝日、年末年始は休み
▼内容 就職に関する相談、職業適性診断、求人情報提供、出前相談、職業講話など
*予約・問い合わせ先
ジヨブカフェ・芦北ランチ
☎(82)3123



社会教育委員、公民館表彰

9月27日に水俣市で開催された「平成25年度熊本県社会教育研究大会・第58回熊本県公民館大会」で次の個人、団体が表彰されました。
◆平成24年度 熊本県社会教育委員 連絡協議会表彰
社会教育委員 江口 龍文(乙千屋)
尾上 伸一(湯浦北)
梅田 安子(花岡北)
計石自治公民館
◆平成25年度熊本県優良公民館表彰

熊本県環境センター 11月のイベント

【サラダたまねぎ植え付け体験】
▶日時 11月10日(日)午前10時～正午
▶場所 熊本県環境センター周辺
▶募集 10組程度(応募多数の場合は抽選)
▶費用 1家族(グループ)2,000円
▶申込 10月29日(火)まで
◎申し込み方法 住所、氏名、年齢、電話番号を明記してハガキ、FAX、Eメールで申し込んでください。

【環境絵画コンクール展】

地球や地域でおこっている環境問題や私たちにとって大切にしたい環境など県内の小学生が環境について考えたり、感じたりしていることを表現した環境絵画の入賞作品を展示します。
▶期間 10月16日(水)～11月26日(火)
▶場所 熊本県環境センター1階
*申込・問い合わせ先
熊本県環境センター
☎(62)2000
FAX(62)1212
Eメール:center@kumamoto-eco.jp

潜在保育士の就職を支援

○潜在保育士の就職支援研修会
▼日時 11月19日(火)午後1時～4時
▼場所 八代ハーモニーホール
▼対象 保育士資格を有する人
▼内容 講義、保育士体験談など
*申込・問い合わせ先
熊本県保育協会
☎096(322)0038

社会教育センター
展示室内

社会教育センターの展示室では、自主講座の作品を展示しています。
【芦北写真愛好会による写真展】
▼期間 11月7日(木)～12月13日(金)
*問い合わせ先
芦北町社会教育センター
☎(82)2213

町民体育祭結果

ゴルフ大会は佐敷西の優勝
大東が初代総合優勝なるか注目
9月の町民体育祭は、ゴルフ大会が行われ、佐敷西が優勝しました。総合では、10月1日現在、大東がリードを守っています。13日に行われる陸上競技大会で逃げ切り、初代総合優勝のタイトルを獲得するかが注目されます。
陸上競技大会では、獲得する総合得点が2倍になります。1位の地域体育協会には14点が入りますので、上位の動向次第では、3位の佐敷西にも総合優勝の可能性が残ります。総合得点が同点となった場合は、種目別競技で1位が多い体協が上位になります。

総合順位 (10月1日現在)

Table with 3 columns: 順位, 地域体協, 総合得点. Rows 1-7 showing rankings from 大東 (69) to 田浦南部 (46).

【ゴルフ大会】
●開催日 9月8日(日)
●場所 八代ゴルフ倶楽部
◎団体
◆優勝 佐敷西
2位 田浦南部
3位 大東
4位 佐敷東
5位 湯島
6位 田浦北部
7位 泉南
○内の数字は獲得総合得点

芦北町立
星野富弘美術館だより

芸術の秋を感じに、心の栄養補給にどうぞお越しください。
◇「私の北極星
～三浦綾子と星野富弘～」展
○期間 11月10日(日)まで
○休館日 第2・4月曜日
(祝日除く)
○開館時間 午前9時～午後5時
*問い合わせ先
星野富弘美術館
☎(86)1600

事件・事故は110番

芦北警察署 ☎(82)3110



全国地域安全運動が実施されています！

10月11日(金)から20日(日)まで、「みんなでつくろう安心の街」をスローガンに、全国地域安全運動が実施されています。

●熊本県の重点目標

- ・子どもと女性の犯罪被害防止
- ・住宅への侵入犯罪の防止
- ・乗物盗、車上ねらいの防止

●期間中の活動

警察では防犯ボランティアの人たちと防犯パトロールを実施します。

●警察署からお願い

芦北町では、無施錠で駐車中の車上ねらい被害や、無施錠で駐輪中の自転車盗が多発しています。盗難被害などに遭わないために、車や自転車、家には必ず鍵を掛けましょう。



浦川末廣さん、少年補導栄誉銀賞受賞！

芦北地区少年警察ボランティア連絡協議会会長の浦川末廣さん(小田浦6)が、少年補導栄誉銀賞を受賞し、9月17日に芦北警察署で表彰が行われました。浦川さんは38年の長きにわたり、芦北町の少年非行防止・健全育成活動に尽力してこられました。表彰を受け、浦川さんは「たくさんの方の協力があり、長い間、無事に務めることができました。今後も町の安全安心なまちづくりに協力していきたいです」と話してくれました。



表彰された浦川さん(写真中央)

火事と救急は119番

芦北消防署 ☎(82)4731

もしも地震が発生したら…

地震が発生したとき、被害を最小限におさえるために、日頃から地震対策をしておくことが極めて重要です。いざというとき、落ち着いて行動ができるように準備をしておきましょう。

●地震対策のポイント

- ・大きな揺れを感じたら、丈夫な机やテーブルの下にもぐるなどして、自分の身を守りましょう。
- ・揺れが収まった時に、避難ができるように窓や戸を開け、出口を確保しましょう。
- ・避難の前にブレーカーを切りガスの元栓を閉めましょう。
- ・テレビやラジオ、消防署などから正しい情報を得て、安全確実な行動をとりましょう。
- ・家族や隣人の安全確認をし、地域住民との協力体制をとりましょう。
- ・大きな揺れを感じたら津波に警戒しましょう。沿岸部では特に警戒し、高いところへの避難を急ぎましょう。

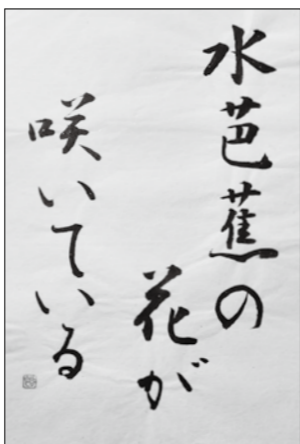


編集後記

▼「風船で空を飛んでみたい」幼い頃にそう思った人はいないでしょうか。古石みどりの里であった本気(まじ)キャンの企画でそんな夢が実現しました。やつのけたのは、大学生を中心とした若者たち。一見子どもじみた企画のようにもみえますが、童心に帰った100人が一つのことに本気で取り組み、夢を叶える様子は、どこかすがすがしく、感動さえ覚ええました。たまには童心に帰ってみることも感性を高めるためには必要なことなのかもしれません。▼朝晩はようやく秋めいてきました。スポーツの秋、文化の秋、実りの秋・・・秋は話題も多い季節です。取材にかける回数も多くなってきました。私自身はスポーツをすることも文化に触れることにも最近遠ざかっているのが、わが子と一緒に童心に帰ってあれこれチャレンジしてみよう。(上野)

書道(かな)

【町民講座】



石牟礼裕子

短歌

【芦北短歌会】

カトレアの二つ又一つと咲きつぎぬ励ますごとく慰むること
 加来 道子

去年の種こぼれてのびる朝顔の今朝そら色を五つかぞえる
 四宮美佐子

猛暑日の続けば乏しき我が思考はたと止りて短歌も生れず
 鳥居 静子

炎暑にも耐え咲きつぎし紅のカンナわずかに色褪せて見ゆ
 米良 佑子

柿の枝葉切り払われて陽の光たたみの部屋の隅まで暴く
 古本 史子

【田浦荘短歌会】

夕立の来そうになって洗濯物取り込む夫を見ているわれか
 尾崎 光乃

荒らすまじと思えど夏草背丈こゆ詮かたもなく日々を見過ごす
 上野 富

短歌詠みを初めたるとう母の歌に親の真を今にして知る
 迫本 浩美

蝉さえも鳴かざる暑き夏の日よ蝉追う子どもの姿見かけぬ
 島田ケイ子

三十幾度昼の暑さは変わらねど彼岸花咲き秋立つを知る
 中野セツ子

お誕生おめでとう

H25.9.1～9.30 受付分(敬称略) 受付件数 12件

氏名	誕生日	性別	保護者	区
木村 心愛	8.21	女	浩輔	田浦町3
桑川 友菜	8.25	女	倫一	乙千屋
藤井 美咲	8.26	女	智洋	平生
本村 仁椰	8.27	男	章次	芦北
木吉 瑛和	8.30	男	和也	小田浦5
三代 桃道	9.2	男	尚	本町
入江 蓮斗	9.4	男	洋輔	湯南団地
竹下 紗衣	9.6	女	健太	花岡西
緒方 葵華	9.7	女	広徳	沖
吉永 橘加	9.10	女	亮介	湯南団地
白崎 倅太	9.20	男	健太郎	乙千屋

※本町窓口へ届け出た人で、承諾を得た人を掲載しています。町外に提出した人で掲載を希望する場合は、役場総務課秘書広報係までご連絡ください。

ご冥福をお祈りします

H25.9.1～9.30 受付分(敬称略) 受付件数 25件

氏名	死亡日	年齢	区
隅本 榮一	9.1	96	田浦町4
片山 隆	9.2	87	小田浦2
塩森 好子	9.2	89	塩浸
丸橋 マサ子	9.3	68	八幡
木林 常人	9.4	86	白木
松崎 ミヲ	9.4	89	大岩一
村上 トキエ	9.8	95	米田
川口 宏	9.9	49	大野
木谷 ヨシ子	9.11	88	白木
川島 テル	9.11	88	海浦2
福田 ネモジユ	9.14	95	大野
吉田 久美子	9.15	73	湯浦南
中下 チヨ	9.16	90	小田浦6
浦上 敏	9.20	22	田浦町3
上門 文昭	9.20	77	田浦町1
緒方 琢磨	9.20	31	沖
楠本 泰洋	9.21	71	計石西
下本 篤子	9.22	90	上町
坂本 廣八	9.23	66	大野
石川 シマ子	9.24	83	小田浦5
漆下 重光	9.28	78	花岡北
一田 積	9.29	60	市野瀬

※本町窓口へ届け出た人で、掲載の承諾を得た人を掲載しています。

人口のうごき (H25.10.1現在) ()内は前月比

人口	19,189人	(-13)
男	9,000人	(-15)
女	10,189人	(+2)
65歳以上	7,152人	(+4)
世帯数	7,531世帯	(-6)



10月26日(土)・27日(日) 全国豊かな海づくり大会 育もう生命かがやく故郷の海 ～くまもと～

うたせ船も参加して海上から歓迎
10月27日(日)、海上歓迎・放流行事がエコパーク水俣で開催

第33回全国豊かな海づくり大会が10月26日(土)・27日(日)、熊本県で開催されます。この大会は、水産資源の維持培養や海域環境の保全の大切さを広く情報発信するとともに、水産業の振興を図ることを目的として昭和56年に始まりました。天皇、皇后両陛下がご臨席され、毎年全国各地を巡りながら開催されている国民的行事です。

10月27日にエコパーク水俣で行われる海上歓迎・放流行事には、うたせ船も参加して、大会参加者をお迎えします。また、放流行事の介添えには、芦北高校の生徒も参加する予定です。(会場内には一般の人の入場はできません)。

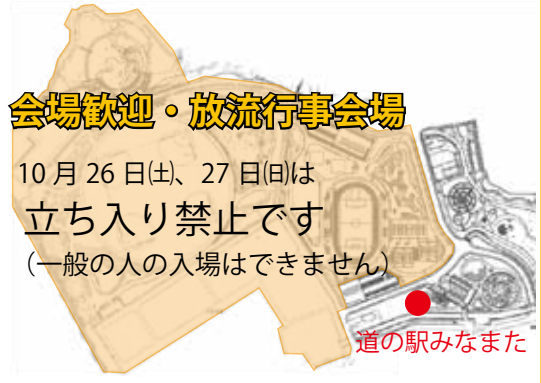
うまかもん・みやげもん市場
ふるさと芸能祭も同時開催

道の駅みなまた周辺では26日・27日に「水俣・芦北うまかもん・みやげもん市場」や「水俣・芦北ふるさと芸能祭」が開催されます。

*問い合わせ先
熊本県全国豊かな海づくり大会推進課
☎096(3333)2459

発行日/平成25年10月15日
発行/芦北町 編集/総務課

会場案内図 (エコパーク水俣)



会場歓迎・放流行事会場

10月26日(土)、27日(日)は
立ち入り禁止です
(一般の人の入場はできません)

道の駅みなまた

大会日程 10月26日(土)・27日(日)

- 10月26日(土)・27日(日)
○関連行事「2013 くまもと豊かな海づくりフェスタ」
(会場:熊本市中心市街地・道の駅みなまた周辺)
- 10月27日(日)
午前 ①式典行事(会場:熊本県立劇場)
午後 ②海上歓迎・放流行事(会場:エコパーク水俣)
③放流行事(会場:熊本港、牛深漁港)

天皇、皇后両陛下を沿道から送迎できます

天皇、皇后両陛下は、海上歓迎・放流行事に臨席のため、10月27日(日)に水俣市を訪問されます。両陛下のご訪問に際し、新水俣駅からエコパーク水俣までの区間の沿道で一般の皆さんによるお出迎え、お見送りができます。海上歓迎・放流行事会場内へは、一般の人は入場できませんのでご注意ください。

【場所】水俣市役所、水俣一小・水俣二小グラウンド

【時間】27日(日)午前10時30分～午後5時30分
10月27日(日)は、一部交通規制が行われます

10月27日(日)は、一部交通規制が行われ、道路の混雑が予想されます。できるだけマイカーの利用は控えてください。

*問い合わせ先
芦北警察署
☎(82)3110

(再生紙使用) 〒869-5498 熊本県葦北郡芦北町大字芦北2015
☎0966-82-2511 / FAX 0966-82-2893
http://www.ashikita-tkumamoto-sgn.jp